

目標達成計画

事業所名 グループホーム笑顔毎日

作成日：平成 25年 1月 2日

目標達成計画は、評価結果をもとに事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、次のステップへ向けて取り組んでいく目標を具体的に設定し、記入します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の質向上をめざして優先して取り組む点を話し合います。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議が報告や情報交換中心になりがちであるため、委員からの率直な意見をもらう機会となるよう働きかけていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進委員から率直な意見や助言がもらえるよう取り組む。 ・運営推進委員を中心に施設の取り組みが地域の理解や支援に繋がるよう取り組んでいく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己評価、外部評価を活かしながら運営推進委員の質問や意見を取り入れ施設の一方的な報告に終わらずサービスの向上や相乗効果がでる会議として目標達成していく。 	12ヶ月
2	48	重度の認知症の入居者への役割りや楽しみごとの支援が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりにあった楽しみや活躍の場面を見つけ出し得意分野での力が発揮できる支援を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員主導の楽しみごとの提供や役割にならない本人が生きることへの支援に取り組んで行く。 ・職員がケアのあり方や気付きを深められるよう努める。 	12ヶ月
3	19	家族が職員に介護をゆだねきりにならないよう本人の生活を共に支援していく対等な関係を持ち良い関係を築いていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・家族が本人の認知症や身体的変化を理解し、それを受け入れたうえで本人を支えられるよう取り組んでいく。 ・本人が家族と過ごす時間が増える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・外出、外泊等をケアプランに取り入れ、家族も担当者として明記している事を十分説明し外出や外泊にとどまらず本人との交流を増やしていく中で、家族支援が不可欠である事を理解してもらえるよう目標を達成していく。 	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。